項目		内容	入職時	1ヶ月後		3ヶ月後		6ヵ月後		11ヵ月後	
			自	自	他	自	他	自	他	自	他
看護実践における管理的側面について	安全管理	施設における医療安全管理体制について理解できる									
		インシデント(ヒヤリ・ハット)事例や事故事例の報告を速やかに行うことができる									
	情報管理	施設内の医療情報に関する規定を理解できる									
		患者等に対し、適切な情報提供が行える									
		プライバシーを保護して医療情報や記録物を取り扱うことができる									
		看護記録の目的を理解し、看護記録を正確に作成できる(別目有り)									
	薬剤の管理	薬剤を適切に請求・受領・保管できる(含、毒薬・劇薬・麻薬) (与薬の技術参照)									
		血液製剤を適切に請求・受領・保管できる									
	災害・防災管理	定期的な防災訓練に参加し、災害発生時(地震・火災・水害・停電等)には、決められた初期行動を円滑に実施する									
		施設内の消火設備の設置場所と使用方法がわかる(消火栓・消火器・スプリンクラー・防火扉・非常電源)									
		避難ルートを把握し患者に説明することができる									
		連絡方法がわかる									
		避難場所がわかる									
		患者の把握及び誘導方法がわかる									
		持ち出し書類がわかる									
		消火栓・消火器・スプリンクラー・防火扉・がわかる									
		非常電源の設置場所と使用方法がわかる									
	物品管理	規定に沿って適切に医療機器、器具を取り扱うことができる									
		看護用品・衛生材料の整備・点検を行うことができる									
	コスト管理	患者の負担を考慮し、物品を適切に使用できる									
		費用対策効果を考慮して衛生材料の物品を適切に選択する									